## 編集後記

遅ればせながら松本歯学, 第9巻第1号をお届けいたします。本号から若干体裁が変り ました。それは論文表題の上に、小さく key words が入ったことです。そしてこれは日 本科学技術情報センターの依頼に応えたものです。すなわち同センターからの依頼は次の 4項目です。1. 著者名の読み これは "データベースへの入力に際して和文文献の著者 名が読めずに苦慮することがあるので、ローマ字書きで付記されたい。"というものです。 この件については本誌はすでにローマ字も付いているので問題はありません。 2. 著者所 属機関の読み これも本誌では頭初からローマ字を含む英文名を付記しており変更・追加 の必要はありません。3. キーワードの付与 これは "当該文献を検索する手掛りとなる 重要な用語(キーワード)を予め付けて欲しい。"というもので、この key words は欧文 雑誌にはかなり前から付いていましたが、最近では和文雑誌にもポッポッ現われておりま す。この松本歯学には付いていなかったので今回から付けることにしたわけです. 最初, 英単語にしようと考えたのですが、編集幹事会で検討した結果、和文原稿の場合は日本語 を原則とすることになりました。またその数は3~5語といたします。これからの原稿に は表題の上に必ずこの key words を付けるようお願いします。4. 著者抄録(要旨) 効 率よくデータベースを作成するために付けて欲しいというものです。本誌では、原則とし て英文抄録 (Summary) を付けることになっております。しかし総説, 臨床報告, その他 の場合には、抄録を省いてもよいとされているので、この件は編集幹事会で検討し、すべ てに Summary を付けるよう変更したいと考えております.

上記 key words の入れる場所や体裁は編集子に一任されたので、数種の雑誌を参考にしあれこれ考えた末、ご覧のようになったのです。ご感想はいかがでしょうか。なお第9巻第2号の原稿は10月末日までにふるってご投稿下さるようお願いします。

(枝 重夫)

松本歯学 第9巻 第1号

(非売品)

1983年 6 月25日 印刷

1983年6月30日 発行

編集兼発行者 加 藤 倉 三 発 行 所 松本歯科大学学会

399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 02635-2-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社

390 松本市筑摩 3 2 7 0 電話 0263-25-4329